



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成26年7月24日

上場会社名 株式会社アドバンテスト
コード番号 6857 URL <http://www.advantest.com/JP/investors/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役兼執行役員社長 (氏名) 松野 晴夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 管理本部長 (氏名) 中村 弘志

TEL 03-3214-7500

四半期報告書提出予定日 平成26年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	36,829	22.4	2,402	—	3,192	—	1,339	—
26年3月期第1四半期	30,090	△9.8	△3,316	—	△2,845	—	△3,641	—

(注)四半期包括利益 27年3月期第1四半期 △702百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 2,628百万円 (—%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第1四半期	7.68	6.94
26年3月期第1四半期	△20.93	△20.93

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	232,162	114,668	114,668	49.4
26年3月期	229,856	116,252	116,252	50.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	10.00	—	5.00	15.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

通期連結業績予想については、平成26年4月24日に公表した以下の数値と変更ありません。

売上高 145,000百万円、営業利益 10,000百万円、税引前当期純利益 10,000百万円、当社株主に帰属する当期純利益 7,500百万円、1株当たり当社株主に帰属する当期純利益 43.06円

また、第1四半期の結果を踏まえ、第2四半期を含めた上半期の連結業績を以下のとおり予想します。

売上高 75,000百万円、営業利益 5,400百万円

なお、営業外損益および税金費用を四半期毎に算出することが困難なため、税引前四半期純利益および当社株主に帰属する四半期純利益は予想していません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付P.4「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	199,566,770 株	26年3月期	199,566,770 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	25,380,046 株	26年3月期	25,368,828 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	174,190,300 株	26年3月期1Q	173,948,323 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本短信には、将来の事象についての、当社の現時点における期待、見積りおよび予測に基づく記述が含まれています。これらの将来の事象に係る記述は、当社における実際の財務状況や活動状況が、当該将来の事象に係る記述によって明示されているものまたは暗示されているものと重要な差異を生じることがあるかもしれないという既知および未知のリスク、不確実性その他の要因が内包されており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 4
(1) 簡便な会計処理および特有の会計処理の適用	P. 4
3. 四半期連結財務諸表等	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書	P. 7
(3) 四半期連結包括利益計算書	P. 8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報)	P. 10

〈添付資料〉

2014 年度第 1 四半期 決算（連結）の概要	P. 11
--------------------------	-------

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(2014年4月1日～2014年6月30日)の状況

(単位:億円)

	2014年3月期 第1四半期	2015年3月期 第1四半期	前年同期比
受注高	395	492	24.7%
売上高	301	368	22.4%
営業利益	△33	24	—
税引前四半期純利益	△28	32	—
四半期純利益	△36	13	—

当第1四半期の世界経済は、これまでの緩やかな回復軌道が維持されました。日本では消費税増税の影響が懸念されたほど生じず、米国ではこれまでの堅調な経済成長が続きました。低調な状態が続いていた欧州経済は持ち直しの動きを見せたほか、成長鈍化が懸念された中国など新興国諸国では景気の下げ止まりが見られました。

半導体関連市場においては、2013年末に中国でLTEサービスが開始されたことを契機に、主に中国向け低価格スマートフォンに搭載される半導体の需要が拡大しました。そのため半導体メーカー各社の生産能力増強に向けた設備投資が加速され、特に半導体後工程の製造装置への需要が急伸びしました。

このような事業環境のなか、当社はスマートフォン用半導体向けを中心に、拡大するテスト需要の獲得に努めました。その結果、受注高は492億円(前年同期比24.7%増)、売上高は368億円(同22.4%増)となりました。前年同期比での増収に加え、2013年度下期から推進している売上高損益分岐点の引下げ、製品ミックスの好転といった諸要素が寄与した結果、損益面は大きく改善し、営業利益は24億円、税引前四半期純利益は32億円、四半期純利益は13億円となりました。海外売上比率は93.7%(前年同期91.1%)です。

セグメントの業績は次のとおりであります。

<半導体・部品テストシステム事業部門>

(単位:億円)

	2014年3月期 第1四半期	2015年3月期 第1四半期	前年同期比
受注高	282	368	30.8%
売上高	210	260	23.9%
営業利益	△13	31	—

当部門では、中国でのLTE基地局増設やスマートフォン増産の動きに呼応し、アプリケーション・プロセッサやベースバンド・プロセッサ、MCUのテスト能力増強需要が急伸びしたことで、非メモリ半導体テスト「V93000」の引合いが伸びました。またMPUなどロジック半導体向けのテストへの引合いが伸びたほか、メモリ半導体用テストシステムの需要も堅調でした。

以上により、当部門の受注高は368億円(前年同期比30.8%増)、売上高は260億円(同23.9%増)、営業利益は31億円となりました。

<メカトロニクス関連事業部門>

(単位: 億円)

	2014年3月期 第1四半期	2015年3月期 第1四半期	前年同期比
受注高	47	59	26.1%
売上高	35	48	36.1%
営業利益	△14	2	—

当部門では、半導体テストシステムの市況が改善したことで、事業連動性が高いデバイス・インタフェースやテスト・ハンドラの新規需要も高まりました。

以上により、当部門の受注高は59億円(前年同期比26.1%増)、売上高は48億円(同36.1%増)、営業利益は2億円となりました。

<サービス他部門>

(単位: 億円)

	2014年3月期 第1四半期	2015年3月期 第1四半期	前年同期比
受注高	67	65	△3.1%
売上高	56	60	6.4%
営業利益	4	6	64.7%

当部門では、2013年度より進めているフィールドサービス事業の収益向上に向けた取り組みが順調に進捗していることが、前年同期比での増収増益に貢献しました。

以上により、当部門の受注高は65億円(前年同期比3.1%減)、売上高は60億円(同6.4%増)、営業利益は6億円(同64.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は、前年度末比23億円増加し、2,322億円となりました。この主な要因は、現金および現金同等物が52億円増加し、投資有価証券および有形固定資産がそれぞれ12億円および11億円減少したことなどによります。負債合計は主に未払法人税等および買掛金がそれぞれ18億円および11億円増加したことなどにより、前年度末比39億円増加し、1,175億円となりました。また、株主資本は1,147億円となり、株主資本比率は前年度末比1.2ポイント減少し、49.4%となりました。

(キャッシュ・フロー計算書)

当第1四半期末における現金および現金同等物は、前年度末より52億円増加し、742億円となりました。当第1四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、四半期純利益13億円を計上したことに加え、未払法人税等の増加(23億円)、買掛金の増加(14億円)および売上債権の増加(△16億円)に、減価償却費などの非資金項目等の損益を調整した結果、60億円の収入(前年同期は、28億円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、6億円の収入(前年同期は、20億円の支出)となりました。これは主に、売却可能有価証券の売却による収入(16億円)および有形固定資産の購入(△8億円)によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億円の支出(前年同期は、11億円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払(△8億円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

スマートフォンの低価格化、LTE対応、高性能化、およびそれらに伴うスマートフォンの世界的な普及が、今後も半導体関連市場の成長を牽引するものと予測されます。この流れに沿って、非メモリ半導体、メモリ半導体のいずれも2014年の堅調な市場成長が予想されており、半導体メーカー各社における増産に向けた設備投資も維持されると想定しています。当社のテストシステムへの需要も当面堅調な推移が期待され、2014年の半導体試験装置市場は2年ぶりのプラス成長となると見込んでいます。

また、2013年度より進めている2つの構造転換、ひとつは外部環境の変化に左右されず確実に利益を創出できるコスト構造への転換、もうひとつは経営資源を成長市場へ機動的に移す事業構造の転換、これらの構造転換を確実なものとし、一層の収益基盤強化と高収益体質への変革を図ります。

通期の連結業績予想については、2014年4月に開示した売上高1,450億円、営業利益100億円、当期純利益75億円から変更ありません。上半期の連結業績については、売上高750億円、営業利益54億円を予想しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 簡便な会計処理および特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2014年6月30日)
資産の部		
現金および現金同等物	68,997	74,233
売上債権（貸倒引当金控除後）	20,404	21,408
棚卸資産	30,200	30,247
その他の流動資産	5,218	4,463
流動資産合計	124,819	130,351
投資有価証券	3,741	2,578
有形固定資産（純額）	39,925	38,849
無形資産（純額）	3,545	3,485
のれん	46,846	46,146
その他の資産	10,980	10,753
資産合計	229,856	232,162

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2014年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2014年6月30日)
負債の部		
買掛金	12,353	13,480
未払費用	6,775	6,951
未払法人税等	1,089	2,920
製品保証引当金	1,589	1,428
1年以内償還社債	-	10,000
前受金	2,488	3,284
その他の流動負債	2,313	3,583
流動負債合計	26,607	41,646
社債	25,000	15,000
転換社債	30,149	30,141
未払退職および年金費用	28,641	28,663
その他の固定負債	3,207	2,044
負債合計	113,604	117,494
契約債務および偶発債務		
資本の部		
資本金	32,363	32,363
資本剰余金	43,906	43,900
利益剰余金	130,740	131,170
その他の包括利益累計額	5,326	3,285
自己株式	△ 96,083	△ 96,050
資本合計	116,252	114,668
負債および資本合計	229,856	232,162

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月 1日 至 2013年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年6月30日)
売上高	30,090	36,829
売上原価	14,798	16,578
売上総利益	15,292	20,251
研究開発費	8,720	7,381
販売費および一般管理費	9,888	10,468
営業利益 (△損失)	△ 3,316	2,402
その他収益 (△その他費用)		
受取利息および受取配当金	76	59
支払利息	△ 34	△ 34
投資有価証券売却益	492	559
その他	△ 63	206
その他収益 (△その他費用) 合計	471	790
税引前四半期純利益 (△損失)	△ 2,845	3,192
法人税等	798	1,853
持分法投資利益	2	-
四半期純利益 (△損失)	△ 3,641	1,339

(単位：円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月 1日 至 2013年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年6月30日)
1株当たり四半期純利益 (△損失)		
基本的	△20.93	7.68
希薄化後	△20.93	6.94

(3) 四半期連結包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月 1日 至 2013年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年6月30日)
四半期純利益 (△損失)	△ 3,641	1,339
その他の包括利益 (△損失) (税効果調整後)		
為替換算調整額	5,966	△ 2,066
純未実現有価証券評価損益	184	△ 255
年金債務調整	119	280
その他の包括利益 (△損失) 合計	6,269	△ 2,041
四半期包括利益 (△損失)	2,628	△ 702

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2013年4月 1日 至 2013年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2014年4月 1日 至 2014年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
四半期純利益(△損失)	△ 3,641	1,339
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	2,321	1,378
繰延法人税等	252	△ 786
投資有価証券売却益	△ 492	△ 559
売上債権の増減(△増加)	2,204	△ 1,553
未収入金の増減(△増加)	△ 239	863
棚卸資産の増減 (△増加)	△ 378	△ 136
買掛金の増減(△減少)	1,734	1,364
未払金の増減(△減少)	120	933
未払費用の増減 (△減少)	△ 69	249
未払法人税等の増減 (△減少)	354	2,318
製品保証引当金の増減 (△減少)	16	△ 156
前受金の増減 (△減少)	△ 349	806
未払退職および年金費用の増減 (△減少)	292	232
その他	641	△ 285
営業活動によるキャッシュ・フロー 計	2,766	6,007
投資活動によるキャッシュ・フロー		
売却可能有価証券の売却による収入	669	1,557
子会社買収額 (取得現金控除後)	△ 1,168	—
有形固定資産の購入額	△ 1,415	△ 754
無形資産の購入額	△ 225	△ 142
その他	170	△ 56
投資活動によるキャッシュ・フロー 計	△ 1,969	605
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△ 1,591	△ 843
その他	483	175
財務活動によるキャッシュ・フロー 計	△ 1,108	△ 668
現金および現金同等物に係る換算差額	1,895	△ 708
現金および現金同等物の純増減額 (△減少)	1,584	5,236
現金および現金同等物の期首残高	45,668	68,997
現金および現金同等物の四半期末残高	47,252	74,233

(5) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

単位：百万円

	前第1四半期連結累計期間				
	(自 2013年4月1日 至 2013年6月30日)				
	半導体・ 部品テスト システム事業	メカトロ ニクス 関連事業	サービス他	消去または 全社	合計
外部顧客に対する売上高	20,939	3,522	5,629	-	30,090
セグメント間の内部売上高	75	-	-	△ 75	-
売上高	21,014	3,522	5,629	△ 75	30,090
調整前営業利益 (△損失)	△ 1,260	△ 1,365	381	△ 1,072	△ 3,316
(調整) ストック・オプション費用					-
営業利益 (△損失)					△ 3,316

単位：百万円

	当第1四半期連結累計期間				
	(自 2014年4月1日 至 2014年6月30日)				
	半導体・ 部品テスト システム事業	メカトロ ニクス 関連事業	サービス他	消去または 全社	合計
外部顧客に対する売上高	26,044	4,793	5,992	-	36,829
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-
売上高	26,044	4,793	5,992	-	36,829
調整前営業利益 (△損失)	3,118	155	628	△ 1,499	2,402
(調整) ストック・オプション費用					-
営業利益 (△損失)					2,402

(注) 1. 全社に含まれる営業利益 (△損失) への調整は、主として全社一般管理費および事業セグメントに割り当てられていない基礎的研究活動に関連する研究開発費であります。

2. アドバンテストは、ストック・オプション費用調整前営業利益 (△損失) をマネジメントによる事業別セグメントの評価等に使用しております。

2014年度第1四半期 決算(連結)の概要

1. 受注・受注残

(単位:億円)

	2013年度実績				2014年度実績			2014年度業績予想	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	前年同期比	前期比	通期	前年度比
受注高	395	214	274	391	492	24.7%	26.0%	(1,470) 1,470	15.4%
受注残	258	177	255	320	444	71.7%	38.8%	(340) 340	6.3%

(注)2014年度業績予想欄の上段は、2014年4月24日発表時の予想であります。現時点の予想も変更ありません。

2. 損益

(単位:億円)

	2013年度実績				2014年度実績			2014年度業績予想	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	前年同期比	前期比	通期	前年度比
売上高	301	295	197	326	368	22.4%	12.9%	(1,450) 1,450	29.6%
売上原価	148	160	152	166	165	12.0%	△0.3%	-	-
研究開発費	87	87	79	74	74	△15.4%	0.1%	-	-
販売費および一般管理費	99	95	99	106	105	5.9%	△1.1%	-	-
減損費用	-	-	131	-	-	-	-	-	-
営業利益 (売上高比率)	△33 (△11.0%)	△47 (△15.8%)	△264 (△134.7%)	△20 (△6.0%)	24 (6.5%)	-	-	(100) 100 (6.9%)	-
営業外損益	5	1	△5	8	8	67.6%	0.5%	-	-
税引前当期純利益 (売上高比率)	△28 (△9.5%)	△46 (△15.4%)	△269 (△137.3%)	△12 (△3.6%)	32 (8.7%)	-	-	(100) 100 (6.9%)	-
法人税等	8	11	△21	2	19	132.9%	771.8%	-	-
当期純利益 (売上高比率)	△36 (△12.1%)	△57 (△19.3%)	△248 (△126.5%)	△14 (△4.3%)	13 (3.6%)	-	-	(75) 75 (5.2%)	-

(注)2014年度業績予想欄の上段は、2014年4月24日発表時の予想であります。現時点の予想も変更ありません。

3. 財政状態

(単位:億円)

	2013年度実績				2014年度実績	
	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末	1Q末	前期比
総資産	2,306	2,220	2,033	2,299	2,322	1.0%
株主資本	1,426	1,369	1,202	1,163	1,147	△1.4%
株主資本比率	61.8%	61.7%	59.1%	50.6%	49.4%	-

4. 配当の状況

(単位:円)

(基準日)	2013年度			2014年度予想		
	中間期末	期末	年間	中間期末	期末	年間
1株当たり配当金	10.00	5.00	15.00	5.00	5.00	10.00